

三番同九日

井原與三左衛門組

益田隼人組

佐世九郎左衛門組

柳澤新右衛門組

阿曾沼太郎左衛門組

栗屋帶刀組

山内九郎兵衛組

四番同十二日

五番同十五日

六番同十八日

清水長左衛門組

日野左近組

兩組

益田源兵衛

御藏元付衆

無給衆

少知行持衆

御鷹師衆

御膳夫衆

御國歩行衆

御陣借衆

八番同二十四日

三十人衆

御扶持取之諸細工人

一御一門衆組頭衆寄組衆一人別一度に一九宛二ヶ月に一度宛賣渡候事

一大組番頭通之衆より五百石迄一人別一度に三拾束宛斷右ニ同し

一四百九拾石より貳百石迄之衆一度に貳拾束宛斷右に同し

一百九拾石より四拾石迄并五人扶持以上無給衆迄一人別一度に拾束宛斷右同し

一少知行持少無給衆御歩行衆御陣備衆三十人衆御扶持取之諸細工人迄壹人別一

度五束宛斷右同し

以上

右之辻を以貳ヶ月に一度宛賣拂候様に可被申付候自然紙賣候當日公儀差相候は
其段買手え申達追日賣候様に可被申渡候以上

寛文貳寅

霜月朔日

板 遠 江

兒玉 藤 右 衛 門 左

中 島 忠 兵 衛 左

